

11 CORE & CDL TIMES

発行日：2021年7月1日

2021
1/9
～6/26

とっとり県民カレッジ連携講座

鳥取大学サイエンス・アカデミー

鳥取大学サイエンス・アカデミーは、とっとり県民カレッジや市町村、大学などの高等教育機関などが連携し開催する講座です。新型コロナウイルスの影響もありましたが、感染防止対策の徹底(事前申込制、会場入室時の手指消毒やマスク着用の徹底、健康観察の徹底、ほか)を行い、以下の8講座を開催致しました。

6/12

500回 記念講演

鳥取大学における菌類きのこ研究とわたし
鳥取大学長 中島 廣光

平成7年10月に始まったサイエンス・アカデミーは、今年度500回を迎え、学長による記念講演が行われました。

鳥取大学における菌類きのこ遺伝資源研究センターを中心とした菌類きのこ研究の紹介、「カビは優秀な化学者」として、「イネの背丈を短くする物質」「カメムシが忌避する物質」といった自身のカビ研究の成果をお話しをいただきました。



1/9

安全・安心な色をめざして～人と環境に優しい無機顔料～ 工学部化学バイオ系学科 増井 敏行 教授
人体に有害な元素を含まずに鮮やかな色を醸し出す新しい優環境型の無機顔料についてお話をいただきました。

1/23

居場所に居るといふこと 教育支援・国際交流推進機構 教員養成センター 大谷 直史 准教授

どうすればただ居ることが、できれば楽しく居ることができるのか、いくつかの実践事例をもとにお話しいただきました。

2/27

そのアンケートデータ、本当に使えるの？～データを味方にする方法～

工学部 社会システム土木系学科 桑野 将司 教授

いたるところで示されるデータに関して、データに騙されない方法やデータを使いこなす方法についてお話をいただきました。

3/13

中東における食料安全保障を目指して 乾燥地研究センター農業生産部門 藤巻 晴行 教授

世界の小麦やとうもろこしの3割を輸入している中東地域での食糧増産に向けた研究活動についてお話をいただきました。

4/24

フランス詩への誘い～21世紀にボードレールを読む～ 地域価値創造研究教育機構 清水 まさ志 准教授

生誕200年を迎えるフランス詩人ボードレールの詩の魅力、そして日本近代文学への影響についてお話をいただきました。

5/22

脳の健康を考える 地域価値創造研究教育機構 谷口 美也子 特命准教授

脳の仕組みや機能の基礎的な事柄とともに、脳に良いこと、悪いことについてお話をいただきました。

6/26

すごく小さなものづくり技術と医工連携で実現する次世代の医療デバイス

工学部 電気情報系学科 松永 忠雄 准教授

医工連携により進めている、安全に検査や治療が行える次世代の低侵襲医療デバイス開発についてお話をいただきました。

2021
1/21~
2/11

鳥取大学振興協会×鳥取大学

ゼロイチ・アクセラレーション・プログラム 2020

鳥取大学と鳥取大学振興協会が連携して開催する連携プログラム「ゼロイチ・アクセラレーション・プログラム2020」全5回のうち2回を1月と2月に開催しました。現代は予測不能で不確実な時代であり、地域社会は未曾有の転換点を迎えています。また、コロナウイルスの影響により、今までの価値観や行動様式は変容を迫られ、新しいスタンダードが求められるようになってきています。本講座において、変化の激しい時代を生き抜くための個人のマインドセットや、地域社会をデザインしていく力について学びました。

1/20

「組織から個の時代へ～都市と地方の新しい関係」
オンライン講師：石川 貴志 氏 / 一般社団法人 Work Design Lab
オンライン参加：東京で活躍する鳥取若手人材

場所や時間に縛られない新たな働き方、組織に所属しながら複数のプロジェクトに携わる「複業人材」など、多様なワークスタイルを地方というフィールドで稼働させるテーマを、鳥取出身で東京で活動する若手人材との議論も交え学びました。



2/11

「地域経営～新たな行政のカタチ アジャイル行政の挑戦」
オンライン講師：毛塚 幹人 氏 / つくば市 副市長
ゲストファシリテーター：多田 憲一郎 / 地域学部 地域学科 地域創造コース 教授

つくば市における行政の組織改革、民間企業との社会実験や大学や行政との共同プロジェクト、市長公約の82これから事業について、4年間での達成・順調が90.4%というロードマップを具体的に振り返りながら、これから必要となる「地方都市の経営」について学びました。



2021
3/29

戦略3 平成31年度プロジェクト合同報告会@WEB まとめページを公開

令和2年12月15日(火)・17日(木)・18日(金)に行った、平成31年度プロジェクト合同報告会での発表を視聴いただけるページを公開しました。本学のビジョンである「地域に根ざし、国際的に飛躍する大学」を実現する戦略の一つとして、第3期(平成28年度～令和3年度)において地域価値創造研究教育機構は「人口希薄化地域における地域創生を目指した実践型教育研究の新展開」(戦略3)を実施しています。この報告会では、第3期6年を通じて取り組む『重点支援プロジェクト』と、一年毎に公募・採択される『地域価値創造研究教育推進プログラム(通称:公募プログラム)』で実施した70件を超える事業について発表されました。その成果を広く知っていただき、地域への貢献やさらなる研究・教育の発展につなげていくため、報告会での発表を全件まとめて公開しています。QRコードからぜひご覧ください。



2021
6/14

学生団体CITAが中島学長へ最優秀賞受賞報告を行いました

6月14日、本学工学部の学生らが日南町が主催する事業提案コンペ「旧木下家住宅の活用に向けた事業提案コンペ」において学生部門最優秀賞を受賞したことを学長へ報告しました。この事業提案コンペは、かつてたたら製鉄により財を成した木下家の旧住宅の再活用案を、小学生から高校生部門(日南町内在住者限定)、学生部門(大学生など)、一般部門、プロフェッショナル部門を設けて様々な事業アイデアやデザインを広く募集するものです。地域をとおして建築に関する学び深める学生団体CITA(シータ)は、日南町の天然記念物として有名なオオサンショウウオの展示を中心とした淡水魚の水族館を、町のオリジナルキャラクター“オッサンショウオ”になぞらえて「オッサンシャイン水族館」と名付けて提案し、見事最優秀賞を受賞しました。



2021
1~6

地域と大学をつなぐ、鳥取をもっと好きになるラジオ。

鳥取大学CoREラジオ

毎回のゲストには本学の個性豊かな先生方をお招きしています。誰でも気軽に聴くことができるラジオ番組を通して、もっと地域と大学をつないでいきたい！鳥取をもっと好きになってもらいたい！そんな想いで鳥取大学CoREラジオの放送を行っております。

Vol. 43



副学長 教育支援・国際交流推進機構 学生支援センター長 農学部附属フィールドサイエンスセンター長

山口 武視 教授

長い鳥取大学生活のエピソードや学生支援、過疎化問題に直面している農業を応援する取り組みなどについてお話をいただきました。

ON AIR 1/3・1/10・1/17・1/24・1/31

Vol. 44



地域学部地域学科 附属学校 部長 附属幼稚園長

住川 英明 教授

ご専門の書写書道教育学について、そして”書くこと”と言葉の魅力がたくさん詰まったお話をさせていただきました。

ON AIR 2/7・2/14・2/21・2/28

Vol. 45



医学部保健学科 病態検査学講座

佐藤 研吾 講師

臨床検査技師とはどんな職業か、超音波や脳波に関する研究、臨床検査技師を育てる教育についてお話をいただきました。

ON AIR 3/7・3/14・3/21・3/28

Vol. 46



農学部生態工学研究室

日置 佳之 教授

自然の中で自然と共に歩んでこられたこれまでの経歴や、「人間が壊した生態系を治す」研究についてお話をいただきました。

ON AIR 4/4・4/11・4/18・4/25

Vol. 47



大学院工学研究科 機械宇宙工学専攻

酒井 武治 教授

超高速で飛行する物体周辺の流れや熱などの現象を、地上実験やシミュレーションを駆使して研究することについてお話をいただきました。

ON AIR 5/2・5/9・5/16・5/23・5/30

Vol. 48



医学部附属病院 新規医療研究推進センター

藤井 政至 助教

消化器病専門医として、医師を目指すきっかけや、内視鏡とAIを組み合わせて診断技術を向上させる研究などについてお話をいただきました。

ON AIR 6/6・6/13・6/20・6/27

第1回から第42回の内容はコチラから



第1回から第30回のアーカイブはコチラから
(第31回以降も近日中に予定)

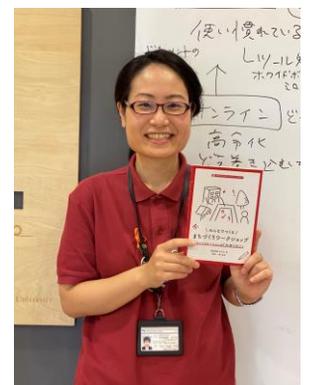


2021
6/25

CoREブックレットNo.1 出版記念企画「つくってみよう！まちづくりワークショップ」

3月にCoREブックレットNo.1『みんなで作るまちづくりワークショップ～ファシリテーションの「かきくけこ」～』が出版されました。

これを記念して、著者である長曾我部先生による内容の解説とワークショップデザインの実習がありました。ワークショップを検討中の方や、ファシリテーションについて改めて考えてみたい方など、現地とオンラインで積極的に参加くださいました。



事前申し込み制

会場：鳥取県立図書館2階 大研修室 時間：10:30～12:00
各図書館にてライブ中継による視聴や、zoomを利用してご自宅でも視聴出来ます！

開催日	タイトル	講師
7/10	新型コロナウイルス変異株の流行とワクチン接種 ※	医学部副学部長 景山 誠二 教授
8/28	アートが彩る地域医療	医学部医学科 紙本 美菜子 助教
9/11	言葉のかたち・心のかたち-直筆の手紙を読む- ※	地域学部地域学科 住川 英明 教授
9/25	科学技術を支える「単位」 (仮)	技術部工学技術部門 笠田 洋文



申込はQRコードより
お願い致します。

※7月10日は鳥取県立図書館主催シンポジウムとの共催、9月11日はとっとり県民カレッジ講座特別講座との併催です。以下を参照ください。

鳥取県立図書館主催シンポジウム

新型コロナウイルスとの闘い～アフターコ
ロナにおける図書館の可能性を考える～

とっとり県民カレッジ講座

特別講座～地域を学び、地域で活かす～

7/10

基調講演 演題：「新型コロナウイルス変異株の流行とワクチン接種」
講師：医学部 副学部長 景山 誠二 教授
報告：「県立図書館および県内図書館の医療・健康情報の15年の歩み」
シンポジウム：「新型コロナウイルスとの闘い～アフターコロナにおける図書館の可能性を考える～」

時間：13:30～16:00 会場：鳥取県立図書館2階大研修室
各図書館でのライブ中継・zoom視聴あり。お問い合わせ・申し込みは県立図書館にお願いいたします。

9/11

「言葉のかたち・心のかたち-直筆の手紙を読む-」
地域学部 地域学科 住川 英明 教授

直筆による手紙の特徴の一つが、氣息:息づかいにを感じることで、その人の心と身体に直接触れている気持ちになります。近代文学人の具体例を紹介しながら、その魅力を読み解きます。

時間：10:30～12:00 会場：鳥取県立図書館2階大研修室
各図書館でのライブ中継・zoom視聴あり。申し込みは上記QRコードからお願いいたします。

「とり研」始まりました！



サイエンス・アカデミー501回目から、登壇講師の研究室を紹介する動画「とり研」が、NCN日本海ケーブルネットワークで放送されています。制作には、鳥取大学放送部、学生人材バンクが協力し合い、学生目線で発信しています。放送後はYouTubeで公開予定です。ぜひご覧ください！

工学部 電気情報系学科 松永 忠雄 准教授 6月放送済み

医学部 医学科 紙本 美菜子 助教 8月放送予定

地域学部 地域学科 住川 英明 教授 9月放送予定



CoREの活動やイベント情報盛りだくさん！ホームページ随時更新中！
<https://www.core.tottori-u.ac.jp>



Instagram
@cdltottori

CDL
(コミュニティ・
デザイン・ラボ)
とは？

地域価値創造研究教育機構による様々な活動をスムーズに、活発に行っていくための拠点です。地域の住民、学生、教職員など、様々な立場の方が協働を目的に使用することができます。

平日9時30分から18時までで専用予約(貸切)がない場合は、随時自由に入室し、空いている席で打合せや雑談、休憩等をしていただけます。

CDL コミュニティ・デザイン・ラボ

所在地：鳥取市湖山町南4丁目101番地
(鳥取大学正門入ってすぐの広報センター内)
TEL：0857-31-5870
Mail：chi-cdl@ml.adm.tottori-u.ac.jp